

## 感性に響く情報メディア教育

編集部

## 1. 感性・理性・知性について

情報学・次世代教育については、

#1: **感性**に響く情報メディア教育 → **感覚** (アート)

#2: **理性**に届く情報メディア教育 → **倫理** (モラル)

#3: **知性**に繋ぐ情報メディア教育 → **知識** (サイエンス)

の3つのプロジェクトを展開している (松原2017)。

ここで、感性については感覚的 (アート)、理性については倫理的 (モラル)、知性については知識的 (サイエンス) の各側面をコアとしている。したがって、#2については情報のモラルと安全 (松原2006) からの継続した蓄積があり、#3については、情報科学・情報工学などの専門分野の親学問の成果を引き継いでいる。そこで、本稿では、新しい視点として、感性と芸術・技術の融合による新しい視点による教育 (プログラミング教育を含む) 情報メディア教育として#1を取り上げる。

## 2. 感性に響く情報メディア教育

これはプログラミング教育の未来形として提案されたもので、A (音楽・音響・コンピュータミュージック)、B (画像・映像・アニメーション)、C (演劇・映画・ダンスパフォーマンス)、D (芸術・技術・メディアアート) の4つの分野が提案されている (松原2017)。図1は、その概略を示すために構築されたサイトである。(下記サイト参照)

【情報学教育ポータルサイト】

<http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/iseps/>

## 参考文献

松原伸一 (2006) これからの情報教育～情報学をベースに、メディア教育・情報安全教育を視野に～, 中等教育資料, 文部科学省教育課程課編集, 株ぎょうせい, pp.14-17.

松原伸一 (2017) 作曲とプログラミング: Score (楽譜) とCode (プログラム) -プログラミング教育ポリシーの拡張と深化-, 情報学教育論考, Vol.4, pp.19-26.

IMSE: Information & Media Studies Education  
教職実践のためのWebコンテンツを活用した情報教育研究カリキュラムの開発

感性に響く情報メディア教育の新しい展開

～感性・理性・知性への拡大・深化を視野に入れて～

更新 2017年11月28日 Ver. 0.88  
公開は2018年3月を予定していますが、その一部を先行配信いたします。

※コンテンツの閲覧には、パスワードが必要です。

用語解説・概念整理

情報メディア教育基礎

記号	種類	項目	リンク
G1	用語解説1	データと情報、情報とメディア、情報メディア	♪
G2	用語解説2	情報教育、情報科教育、情報学教育	♪
G3	概念整理1	情報メディア教育: 感性に響き、理性・知性の深化	♪
G4	概念整理2	情報学教育: K-12, K-18, K-all によるマルチステージ	♪
G5	概念整理3	プログラミング教育: Phase1 から Phase2・3へ	♪

音楽・音響・コンピュータミュージック

情報メディア教育1 (小学校・中学校・高等学校)

記号	種類	項目	リンク
A1	基礎知識1	音楽理論 (楽典)、音楽理論の基礎	♪
A2	基礎知識2	情報メディア教育における音楽・音響	♪
A3	教職実践1	ピアノレッスンからヒントを! (感性)	♪
A4	教職実践2	音楽・音響メディアの本質を! (理性)	♪
A5	教職実践3	作曲からのアナロジーで! (知性)	♪

画像・映像・アニメーション

情報メディア教育2 (中学校・高等学校)

記号	種類	項目	リンク
B1	基礎知識1	画像の基礎、イラスト描画の基礎	♪
B2	基礎知識2	映像 (動画) の基礎	♪
B3	教職実践1	情報メディアを活用してイラストを創作しよう	♪
B4	教職実践2	情報メディアを活用して動画を創作しよう	♪
B5	教職実践3	情報メディアを活用してアニメーションを創作しよう	♪

演劇・映画・ダンスパフォーマンス

情報メディア教育3 (高等学校) 記号

種類	項目	リンク	
C1	基礎知識1	舞台芸術と情報メディアの基礎	♪
C2	基礎知識2	身体動作と情報メディアの基礎	♪
C3	教職実践1	情報メディアを活用してシナリオを創作しよう	♪
C4	教職実践2	情報メディアを活用して制作・編集しよう	♪
C5	教職実践3	実演・上演と録画・再生をしてみよう	♪

芸術・技術・メディアアート

情報メディア教育4 (大学・教職教育)

記号	種類	項目	リンク
D1	基礎知識1	Media Informatics	♪
D2	基礎知識2	Fine Arts, Industrial Arts & Liberal Arts	♪
D3	教職実践1	Virtual Reality/Real Virtuality & Artificial Intelligence	♪
D4	教職実践2	Mediamix Studies on Art & Technology	♪
D5	教職実践3	Intermedia Studies on Art & Technology	♪

情報学・次世代教育サイトに戻る。 → [ここをクリック](#)

研究協力: デジタルアーティスト: 悠 (ゆう)  
作曲: 松原伸一

©2017 滋賀大学大学院教育学研究科 高度教職実践専攻 松原伸一研究室 (メディア情報学)

図1. 感性に響く情報メディア教育  
(<http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/imse/>)

※この研究は、JSPS科研費 (代表: 松原伸一, 課題番号: 16K04760), 及び、学部プロジェクト経費などの支援を受けて行ったものである。

教育の情報化推進に向けて EEPニューズレター No.9

(EEP, ISEF 通算13号) 2018年1月17日

教育情報化推進研究会 (SIG\_EEP) [http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig\\_eep/](http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig_eep/)

滋賀大学大学院教育学研究科 松原研究室

〒520-0862 滋賀県大津市平津2-5-1

<http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/>